

きら煌めく人々たち

「シバや自然薯、心を込めて栽培したい」

柳田 三郎 さん (天草町福連木・76歳)



家庭の神棚に捧げるサカキや、仏壇に供えるシキミなど(呼称・シバ)を、30年以上前から栽培している。きっかけは、下刈りをしてきたときに見つけたシバを、売ることができないかと思っただこと。現在は、自宅周辺の30aほどの畑に4種・約500本を植栽。毎日、草刈りやせん定作業に汗を流す。長年、地元の人無販売所などに出荷していたが、平成11年に農林水産物直売所「まごころ市場」が福連木地区にオープンしたのを契機に、出荷先を移した。

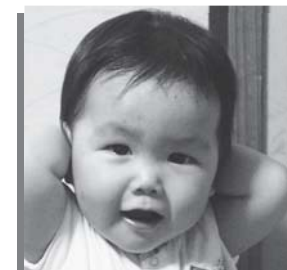
柳田さんがつくるシバは直売所の人気商品のひとつとなっており、天草島内の各地から買い求めに來られる。「お盆とお正月には、注文書を作成してお客さんの対応をするほどです」「柳田さんはシバのおじさん〴〵の愛称で親しまれています」と店員さん。直売所に出荷するようになって、お客さんと直接、話をする機会が増えた。「柳田さんのシバは、きれいで安いですね」と言われるとやりがいを感じる」と話す。今年4月からは、自然薯の栽培にも挑戦している。「地域の活性化を図るため、特産物をつくりたいと5年ほど前から考えていたところ、地元の人から福連木に自生している自然薯の実をもらった。これをうまく栽培すれば特産物になり得るのではと思った。収穫までに3年ほどかかるが、少しずつでも前進したい」と語る。「体力が続く限り、心を込めてシバや自然薯を栽培していきたい」。柳田さんの地道な努力と挑戦は続く。

ハッピーバースデー 1歳になります



池田 拓登 くん

五和町城河原三丁目
平成19年8月19日生
父・修市さん 母・久美さん
車や音楽が好きで、食いしん坊。みんな、これからもヨロシクね!



二ノ宮 有海 ちゃん

天草町高浜南
平成19年8月7日生
父・重人さん 母・千奈美さん
2人の兄ちゃんと遊ぶのが大好きな私です。



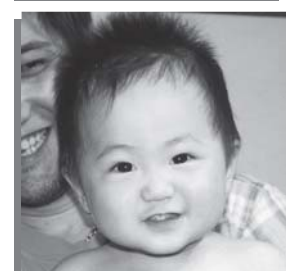
大塚 巧真 くん

川原町
平成19年8月7日生
父・英治さん 母・ひとみさん
開斗兄ちゃんに負けたくないぞ! みんな大好き♡



田中 勇真 くん

今釜町
平成19年8月8日生
父・薫さん 母・ひとみさん
兄ちゃん、もうすぐ歩けるようになるからいっぱい遊んでね♡



原田 颯我 くん

亀場町亀川
平成19年8月12日生
父・公也さん 母・美栄さん
みんなのおかげで毎日楽しいです。これからもよろしくね!



橋口 優叶 くん

五和町手野一丁目
平成19年8月6日生
父・順一さん 母・恵美子さん
いつも、みんなにかわいがってもらって幸せいっぱいです♡

9月で満1歳になるお子さんを募集します!
●応募期限=8月11日(日)まで(必着)。
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

本渡・宮地岳地区振興会では、無農薬野菜の生産・販売などを通して地域の活性化を図ろうと、昨年7月から土着菌づくりに取り組んでいます。土着菌とは、米ぬかと黒砂糖を混ぜ合わせたものに、土の中に生息する細菌(糸状菌)を加えて発酵させたものです。これを肥料として活用することで、農薬を使わずに農産物を育てることが出来ます。同振興会では、土着菌づくりの先進地である鹿児島県鹿屋市・柳谷集落の視察研修を2回実施した後、昨年7月に土着菌グループ(24人)を結成。土着菌ができるまでに約1カ月半かかりますが、毎日交替でかくはん作業を行い、現在5回目の土着菌づくりを実施中です。できあがった土



▲かくはん作業に励む土着菌グループのメンバー

地域づくり コーナー

人が動く 地域が動く 天草が動く

土着菌を活用したまちづくり

宮地岳地区振興会(龍石昭好会長)

着菌は、肥料として活用するほか、希望する人に10kg1,000円で販売しています。今後は、土着菌を活用した無農薬の野菜づくりを宮地岳地区全域に拡大していきたいと考えています。※土着菌の購入方法など詳細は、同振興会事務局(宮地岳町公民館内) ☎00001へお尋ねください。



牛深市民病院 院長 秋山 泰廣

病院局だより

牛深市民病院

私は、今年4月に院長に就任しました秋山と申します。牛深市民病院は、牛深の中心市街地の西側、風光明媚な東シナ海を臨む丘の上にあります。採炭企業の診療所として開設され、昭和44年に牛深市民病院と改称、平成14年3月に現在地に新築移転しました。入院施設として、一般病床105床と療養病床45床を有し、診療科は内科、外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科の7科を設置しています。このほか、訪問看護ステーションやリハビリセンター、人工透析部門があり、また、健康診断や人間ドックなどの保健活動も行うなど、地域に必要とされる医療を担っています。このため、近隣の各医療施設などとの連携と機能分担の推進に努めるほか、今後は、医師をはじめスタッフの充実と職員教育などに全力を尽くします。温かいご支援をお願いいたします。

現在、内科医2人、外科医3人、整形外科医1人、小児科医1人という体制で診療に当たっていますが、昨今の医師不足などの問題もあり、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科は、非常勤医師による外来診療のみを行っています。その中で、産科診療においては、天草中央総合病院と緊密な連携を図り、週2回の外来診療を行うなど皆さんに少しでも安心していただけるよう努めています。当院は、真心と思いやりの気持ちで大切に、市民の皆様の信頼に応え、安心して医療を受けていただくことを目標としています。